

2022年度全都共同行動(アンケート)

自治体名 世田谷区

1. 高齢者の基礎数について (令和4年1月1日現在)

全人口	全世帯数	65歳以上人口	高齢化率
916,208 人	489,372 世帯	186,472 人	20.36 %
65歳以上の内訳	65～74歳	87,137 人	75歳以上
			99,335 人

高齢者世帯の現状について、直近の数をお願いします。なお、それが難しい場合は 国勢調査に基づく資料をお願いします。

高齢者のいる世帯数	高齢者単身世帯数	高齢夫婦のみ世帯数
137,082 世帯	62,767 世帯	35,218 世帯 (※)

※「高齢者夫婦のみ」の世帯統計はありませんので、「高齢者のみ」世帯の数字を掲載

2. 介護度別前期・後期別認定者数 (令和4年1月1日現在)

	要 支 援		要 介 護					合 計
	1	2	1	2	3	4	5	
64歳以下認定者	50	104	100	191	107	91	130	773
前期高齢者認定者数	504	616	775	786	487	426	396	3,990
後期高齢者認定者数	4,788	4,880	7,173	6,725	5,142	4,823	3,413	36,944
合 計	5,342	5,600	8,048	7,702	5,736	5,340	3,939	41,707

3. 施設別入所者人数 (令和4年4月1日現在)

	特別養護老人ホーム	老人保険施設	介護療養型施設	介護医療院 I	介護医療院 II	合 計
要支援 1	0	0	0	0		0
要支援 2	0	0	0	0		0
要介護 1	4	57	0	0		61
要介護 2	35	133	0	0		166
要介護 3	561	247	0	9		813
要介護 4	1,092	289	30	28		1,430
要介護 5	850	160	59	56		1,121
合 計	2,542	886	89	93		3,591

4. 認定申請者数と認定された状況 (令和3年度)

	申請者人数	認定された人数
新規	10,759	10,131
更新	18,398	17,583
区分変更	4,651	4,102
合 計	33,808	31,816

5. 介護保険施設 入所待機者について

- (a) 特別養護老人ホーム 1,220 名 (令和4年4月1日現在)
- (b) 老人保健施設 区で把握していない 名 (令和4年4月1日現在)

6. 介護施設入所待機者の介護度別待機者数

	介護度 1	介護度 2	介護度 3	介護度 4	介護度 5	合計
特別養護老人ホーム	15	68	437	417	283	1,220
老人保健施設	区で把握していません					

7. 地域包括支援センターについて (令和4年4月1日現在)

- ① 現在配置されている地域包括支援センターの数 28ヶ所
② 配置されている職員数 225人
③ 配置されている保健士の人数 23人
④ 扱った相談件数(令和3年度) 222,549件

8 介護保険運営委員会について (令和4年4月1日現在)

(1) 介護保険事業について調査・審議する恒常的な機関を設置していますか

- ① 設置している ② 設置していない ③ 設置を検討している

(2) 設置している場合 世田谷区地域保健福祉協議会

機関の構成員の人数 21人

市民代表は参加しているか (a) している 2名 (b) していない

年間の開催予定回数は 3回

9. 介護保険料滞納者・要介護認定者への制度について

(1) 介護保険料滞納者に「利用料3割のペナルティー」を実施していますか。

実施している場合は人数を教えてください

- ① 実施している (96人) ② 実施していない

(2) 要介護認定者に「障害者控除対象認定書」を交付していますか。

交付している場合の基準はどうなっていますか

- ① 交付している ② 交付していない

< 特別障害者交付基準 >

- ・ 要介護3以上に認定されており、かつ、主治医意見書等に記載されている障害自立度が
- ・ 要介護3以上に認定されており、かつ、主治医意見書等に記載されている障害自立度がⅢ以上
- ・ 要介護3以上に認定された期間が6ヶ月以上継続しており、かつ、食事・排泄及び入浴のいずれかに介助を要する状態が6ヶ月以上継続している者

< 普通障害者交付基準 >

- ・ 要支援・要介護に認定されており、かつ、主治医意見書等に記載されている障害自立度がA以上
- ・ 要支援・要介護に認定されており、かつ、主治医意見書等に記載されている障害自立度がⅡ以上

10. 令和3年度中の 新型コロナ感染についてお聞きします。

(1) 貴自治体で高齢者(65歳以上)の感染した人数は何人ですか 人

(2) 貴自治体で高齢者(65歳以上)の亡くなった人数は何人ですか 人

(3) 高齢者で亡くなった ①~④の場所ごとの人数は何人ですか

①病院 _____人 ②介護施設など高齢者施設 _____人
 ② 自宅 _____人 ④その他（ホテル等療養施設等） _____人

区が公表している高齢者を含んだ感染者につきましては、以下をご確認ください。

・感染者の累計数 【令和4年4月3日現在】

感染者数 88,611人

内訳 入院中 578人 宿泊療養中 211人 自宅療養中 5,125人 退院 82,497人 死亡 200人

・年代別の感染者数（累計）【令和4年4月3日現在】

0～9	10～ 19	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59		
	11,005	8,991	21,527	16,140	14,211	8,613	
60～ 69	70～ 79	80～ 89	90～ 99	100～ 109	不明	計	
	3,652	2,249	1,511	671	40	1	88,611

※ 区では、10歳区分で感染者数を公表しているため、60代以上の感染者数の累計は 8,123 人です。

1.1. 国民健康保険について

(1) 国民健康保険税の収納状況について

	平成31年度 (2019年度)		令和2年度 (2020年度)		令和3年度 (2021年度)		令和3年度末
	加入 世帯数	滞納 世帯数	加入 世帯数	滞納 世帯数	加入 世帯数	滞納 世帯数	短期保険証 発行世帯数
所得割資産割 納付世帯	※ 内訳の集計は行っておりません						
均等割平等割 納付世帯							
合計	169,184	36,955	164,231	31,775			88

※ 加入世帯数は各年度中に現年度保険料の賦課のあった世帯数（既に脱退している世帯を含む）

※ 滞納世帯数は上記加入世帯数のうち、出納閉鎖時点（5/31）の現年度保険料滞納世帯数

(2) 令和3年度に国保税を滞納した世帯に対し、財産・預金などを差し押さえしましたか。

している 1,123 世帯（令和4年3月現在）

(3) 国民健康保険税の収納率について（現年度）

年度	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	平成31年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)
収納率 %	86.5%	88.1%	87.6%	89.5%	%

(4) 資格証明書は発行していますか

発行している 30 世帯 (令和3年度末現在)
発行していない

(5) 高齢者の被保険者への制裁措置免除は

① ある (歳以上) ② ない

※制裁措置の内容が不明ですが、そのような措置は講じておりません

1.2 認知症対策の部署はありますか

① ある 部署名 高齢福祉部介護予防・地域支援課認知症在宅生活サポート担当

1.3 高齢者一人暮らし対策は行っていますか

行っている 事業名 会食サービス 火災安全システム、福祉電話料助成
入浴券の支給、緊急通報システムの貸与、高齢者安心コール

1.4. 介護保険事業に取り入れられた以外の高齢者保険・福祉事業はどのような事業を実施していますか。事業名と予算額を教えてください。

事業名	予算額 千円	サービスの内容
住宅改修費 助成	9,271	身体機能の低下のために住宅改修が必要な高齢者の、 手すりの取り付けや段差の解消、浴槽の取替えや流し ・洗面台の取替えなどの改修に助成する 令和3年度助成件数 36件
訪問理美容 サービス	26,150	寝たきりで理美容店に行けない高齢者の居宅を理美容 師が訪問し、サービスを提供する。 令和3年度利用 回数 5,226回
寝具乾燥 サービス	6,317	身体的条件または住宅環境などにより、寝具を干すこ とが困難な、寝たきり等の寝具を乾燥・水洗いする。 令和3年度 実施回数 1,503回
緊急通報 システム	8,953	家庭内でペンダント型のボタンを押すと、緊急連絡出 来る機器を貸し出す。 令和3年度設置世帯数 213世帯

はり・灸・ マッサージ	10,865	月1回地区会館や区民センターなどに会場を設け、針・灸・マッサージを行う。 令和3年度利用者数 延2,222人
火災安全シ ステム	863	介護保険の要介護状態やひとりぐらし等防火の配慮の必要な高齢者に、居宅での生活をより安全にする用具を給付。 令和3年度給付 21件
安心コール	33,922	高齢者の日常生活での困りごとや見守りについての相談を、24時間365日安心コールセンターで受け付ける。相談内容や時間帯に応じて、各種サービスの情報提供やボランティアによる訪問援助、電話訪問員による電話訪問を行うことで、安心して住み続けられる地域作りをめざす。 令和3年度入電件数 3,318件
福祉電話料 助成	13,386	電話料として月額1,000円を助成し緊急時の連絡手段を確保する。 令和元年度末 登録者数 1,115人
会食サービ ス	6,184	週1回から月1回、協力員が調理した食事で会食を行い、地域での交流の機会を提供する。 令和3年度末 登録者数 509人
入浴券支給	134,076	区内の公衆浴場で利用できる入浴券を支給し、公衆浴場での交流に活用する。 令和3年度入浴券交付者数 19,900人

15. 無年金者の実態把握について

(1) 実態把握をおこなっていますか ①行っている ②行っていない

(2) 無年金者への特別給付金（公的年金によらない福祉措置）について

(ア) 実施している ② 実施していない

実施している場合

(a) 給付の名称 _____

(b) 給付の内容 _____

(c) 給付の対象者 _____

(d) 実施開始年月日 _____

16.NPO（非営利事業活動）への支援策について（令和4年度予算）

(1) 実施している

事業の名称 提案型協働事業

市民活動支援会議（中間支援組織との連携・協力）

NPO等市民活動相談（一般・専門）

NPOセミナー

(2) 実施していない

17. 住宅について（令和3年度末日現在の事業について）

1. 高齢者用公営住宅の確保	種類	① 単身 374 室
		② 世帯 56 室
2. 民間アパートの借り上げ		12 棟 戸
3. ケアハウス		戸
4. シルバーピア		3 棟 33 戸
5. 住み替え家賃補助制度		事業終了のため 実績なし
6. 住宅改造援助		事業終了のため 実績なし

18. 就労の充実について（令和3年度の状況）

(1) 高齢者雇用就労の相談窓口の有無 ① あり ② なし

担当部署名 公益財団法人 世田谷区産業振興公社（経済産業部工業・ものづくり・雇用促進課）

(2) シルバー人材センター登録者数 2,899 名

うち就業者数 2,066 名 就業率 71.3 %

(3) シルバー事業、年間事業総額 1,253,208,702 円

うち自治体発注額 776,358,408 円

(4) 貴自治体で行っている、高齢者の就労対策事業がありましたらご記入ください。

三茶おしごとカフェ（三軒茶屋就労支援センター）では、シニア向けの就職支援セミナーや、職業相談、職業紹介を実施しています。また、ホームページ上での求人情報の紹介もしています。同センター内に設置されたハローワーク窓口でも職業紹介を実施しています。そのほか、ハローワークとの共催で、シニア向け就職ミニ面接会を実施予定です。

それに加えて、事業所等に対し高齢者が希望する業務の「切り出し」支援を継続する（職業環境整備事業、高齢者のニーズにあった求人開拓）とともに、職を求める高齢者の希望職種の幅を拡げる取り組み（キャリアチェンジセミナー）を実施しています。こうしたマッチングを進めるために企業向けに高齢者雇用の啓発用の啓発冊子を作成し配布しています。

さらに、通常の就労に加え短時間労働や在宅労働など多様な就業マッチングが可能となる（R60－S E T G A Y A－）は試行実施を経て本格実施を開始しており、高齢者のニーズ等と単発や細かい仕事とのマッチングコーディネートの加速を図るとともに、経験やスキルを生かして社会に貢献できる取り組みとのマッチングも加え、生業から生きがいづくりまで幅広いニーズに応える支援を行ってまいります。

19. 高齢者の所得状況について

介護保険第1号保険者の介護保険料 段階別人数（令和4年4月1日現在）
段階別の人数が判らない場合は、合計人数だけでもご記入ください。

段階	特別徴収	普通徴収	合計	所得区分など
第1段階	2,662	2,264	4,926	世田谷区 のアンケート 最後に記載
第2段階	21,896	4,832	26,728	
第3段階	11,301	173	11,476	
第4段階	10,757	162	10919	
第5段階	18,458	3,036	21,521	
第6段階	16,862	146	17,008	
第7段階	17,524	1,631	19,155	
第8段階	22,996	1,901	24,897	
第9段階	14,577	4,466	16,043	
第10段階	6,481	684	7,165	
第11段階	4,964	638	5,602	
第12段階	4,893	809	5,702	
第13段階	3,275	774	4,049	
第14段階	2,496	785	3,281	
第15段階	1,965	699	2,664	
第16段階	794	269	1,063	
第17段階	1,391	435	1826	
合計	163,292	20,733	184,025	

貴自治体独自の介護保険利用料の減免措置はありますか。

- (a) ある (b) ない

20 要介護老人の状況について

もし、段階別の人数が判らない場合は、合計人数だけでもご記入ください。

(1) 認定者及び介護保険料内訳人数（令和3年3月31日現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
合計	5,342	5,600	8,048	7,702	5,736	5,340	3,939	41,707

(2) 介護保険在宅利用者 保険料段階別人数（令和4年3月31日現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
合計	1,535	2,436	6,315	6,695	4,549	3,611	2,367	27,508

(3) 介護保険施設利用者人数（令和4年4月1日現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
合計	0	0	61	166	813	1,430	1,121	3,591

(1)～(3) まですべて段階別の数は記入されていなかった。

22. 介護保険料収納状況 令和3年度の普通徴収の収納状況（％）

合計欄のみ記載 92.1％

22 後期高齢者 所得別男女人数（令和4年4月1日現在）

世田谷区ではこのような集計は行っておりません

23 自殺者年代別男女別人数（令和3年度）

	10未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
男性										85
女性	年代別の数値は公表していないため男女別の合計のみとなります									48
合計										134

24 孤独死者（自宅内で死亡した事実が死後判明に至った1人暮らしの人）について
年代別男女別人数と要因（令和3年度）

世田谷区では不明のため、東京都監察医務院が公開している統計データより関連する部分を引用して作成しています。

単身世帯についての男女別、各年代の数はわかりますが、死因別については検案件数（単身に限らない）の実績となっています。

東京都監察医務院 統計データ

「年齢階級（5歳）、性・世帯分類別異状死数（自宅死亡） 世田谷区 令和元年」より

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
男性	4	5	19	34	58	55	51	226
女性	1	2	2	8	13	35	66	127

総計 353

上記データは昨年度の回答と同じ内容です。

東京都監察医務院に令和2年度データの公開予定を問い合わせたところ、熱中症対策等で当分の間はホームページの更新が難しいと確認しています。

東京都監察医務院 統計表及び統計図表（令和3年版）

総数				1 病死及び自然死			2 交通事故			3 転倒・転落		
総数	男	女	不詳	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
1066	662	404	-	740	447	293	17	12	5	26	20	6

4 溺水			5 煙・火災・火焰			6 窒息		
総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
19	8	11	2	1	1	21	8	13

7 中毒			8 その他			9 自殺		
総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
5	2	3	25	11	14	104	73	31

10 他殺			11 その他及び不詳の 外因死			12 不詳の死		
総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
2	1	1	6	3	3	99	76	23

設問 19 別表 介護保険第一号被保険者の介護保険料

段階	所得区分など	年間保険料	
第1段階	生活保護受給者・老齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税・全員が住民税非課税の方	¥22,248	
第2段階	世帯全員が住民税非課税で本人所得が80万円以下の方	¥22,248	
第3段階	世帯全員が住民税非課税で本人所得が120万円以下の方	¥37,080	
第4段階	本人の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が120万円を超える方	¥48,204	
第5段階	本人が住民税非課税で合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円以下で世帯に住民税課税者がいる方	¥63,036	
第6段階	〃 80万円を超え世帯に住民税課税者がいる方	¥74,160	
第7段階	本人が住民税課税 合計所得金額が	120万円未満の方	¥85,284
第8段階		120万円以上210万円未満の方	¥92,700
第9段階		210万円以上320万円未満の方	¥103,824
第10段階		320万円以上400万円未満の方	¥118,656
第11段階		400万円以上500万円未満の方	¥126,072
第12段階		500万円以上700万円未満の方	¥140,904
第13段階		700万円以上1,000万円未満の方	¥170,568
第14段階		1,000万円以上1,500万円未満の方	¥200,232
第15段階		1,500万円以上2,500万円未満の方	¥237,312
第16段階		2,500万円以上3,500万円未満の方	¥274,392
第17段階	3,500万円以上の方	¥311,472	

要請書の回答から

区における国民年金の種類別受給者数、平均受給額

国民年金種類別・受給者数・平均受給額

令和4年3月末現在

年金種類	件数(人)	総年金額	平均年金額	平均月額
老齢基礎年金	167492	¥111,532,301,639	¥661,900	¥55,100
老齢年金	2178	¥1,178,851,191	¥541,200	¥45,100
通算老齢年金	1717	¥443,609,758	¥258,300	¥21,500
寡婦年金	79	¥31,116,306	¥393,800	¥32,800
障害(基礎)年金	9329	¥7,962,139,006	¥854,900	¥71,200
遺族(基礎)年金	1054	¥838,057,054	¥789,800	¥65,800
老齢福祉年金	0	¥0	¥0	¥0

合計 182,849人

令和4年4月1日現在

65歳以上人口(外国人も含む) 186,486人

65歳以上人口(日本人) 185,191人

65歳以上人口(外国人) 1,295人